

### 会場6-3【長野県】文化学園長野中学校3年生 発表を見た方からの感想

- インドの姉妹校との交流が文化の共有だけではなく、自分たちの環境や状態がより学ぶことができたという点に印象が残っています。努力だけではだめだとしても実際にかかわりを持つとした行動が素敵だと思いました。日本に住むインド人の方とのお話をする機会ができて、よりインドの学生と仲を深められる機会をえられるといいですね。
- 英語での、プレゼンテーションは驚きました。準備も大変なものだったのだろうと、思うと頑張ったのだろうなと思います。しかし、プレゼンテーションの本質は相手に伝えることだと考えます。英語に固執するのではなく、相手に伝えるためになにかができるのか、を考えることが重要だと考えます。
- 英語で話すという挑戦をしながらも、パワーポイントは日本語にしたり、簡単な英語を使ったりするなどの工夫をできていて素晴らしいと思いました。国際交流に絡めて英語での発表となったのだと思いますが、もう少しその辺の説明を日本語ですてから英語の発表をするなど、違和感のない流れにできる工夫をするとさらに良くなると思いました。
- 水と宗教をつなげて考えるのは面白い発想だと思いました。インドの人達との交流を通して自分たちの課題を見つけられていて良かったです。違う言語や宗教の人達との意思相通は難しい所もあるけれど、そういった壁をなくしていくことが今後重要になってくると思いました。
- 日本に住んでいるからこそインドの特有の文化や宗教に目を向けることができ、そこから課題解決につながる感じました。また、オンラインを多く活用し実際にインドの方と対話をしている点は課題解決の実現に大きく役立つ感じました。
- 言葉も思うように伝わらない中で、どうにかコミュニケーションをとろうと努力してきたことがよくわかりました。国際交流の大変さは体験したことがないので完全に理解できているかは自信がないが、理解しようとする強い姿勢だけでも素晴らしいと思う。今回はうまくいかなかったかもしれないが、その過程の行動や考えには胸を張っていただきたいなと思った。
- 実際に異文化圏の人々と関わることで、ただ調べるだけでは実感がわからない当事者の抱える問題や事情に対する理解がしやすいのだと発表を通し考えました。異文化に触れ、自分たちとは違う常識を持つ人々に会うことで、どうすればいいのかわからず悩んだという話から、それこそが異文化理解の一步であり、本質なのだろうと思いました。表面的なことで終わらせるのではなく、真摯に皆さんが活動を通し異文化と向き合い、深く考えたのだろうということが発表から伝わりました。
- SDGsの活動やESDの活動を行う中で、言語の違いの問題も重要な問題であるという事がわかりました。話し合いや、計画を練っていく中で言語の違いやそれぞれ文化の違いなどの問題も出てくると思いますが、それらも考えながら活動を行っていくことは大変だなと思いました。
- 実際に東京大学院の先生にお話を伺っていて行動力があってよい感じました。私も自分で調べたこと

だけでなくそういう人からの意見を聞くということをやってみたいと思いました。また、英語でのスピーチには何事にも挑戦する姿勢がみられてよかった。そういう人たちの発表には説得力も感じられました。

- Your English skill was great!!! Great speech!!!  
I'm looking forward to improve your skill more and more in the future!!
- インドと日本の学校をインターネットで繋ぎ、インドの水質問題について考えることに驚きました。インドとのコミュニケーション問題などさまざまな問題がある中で、少しずつ関係を築き、課題に取り組む姿勢に感心し、素晴らしいと思いました。
- I found it very interesting that Japanese and Indian students are trying to solve problems in India jointly. While realizing the difficulty of cross-country exchange, I hope that it will lead to better research. We hope for further growth.
- とても流暢な英語で、堂々と発表していて素晴らしいと思いました。インドの学生と関わりながら活動を行う上で様々な課題に直面しながらも、工夫を凝らしていく姿に感銘を受けました。活動が終わってからも、反省点を分析している点が良いと思いました。
- インドとの交流を通して、国際間の違いを知り、課題を見つけて、工夫するというサイクルを繰り返していて、教科書の中からは学べない学びをしていると感じた。日本側の課題としては英語を用いたコミュニケーションだと知ったので、私も自分の英語のスキルを伸ばすとともに、教師になったら英語の必要性を伝えられるようになりたい。
- 距離的にも遠く離れており、宗教や生活環境といった文化の面でも日本とは大きく異なるインドとのオンライン交流について、困難や課題もありのまま発表されていて、興味深く拝見しました。活動そのものの反省と、交流についての反省を一つのプレゼンにまとめたことで多少情報が散乱している印象はありましたが、短い発表時間のなか一つにまとめていてすごいと思ったし、その分濃い内容だったので聞いて面白かったです。
- コロナ禍ということで直接インドの方と交流出来なかったという点は少し寂しかったとは思いますが、それでも自分たちで熱をもって探求をし、自分たち自身で答えを出しているところもとても素晴らしくて、感動しました。
- インドの学生との共同探求は、まずすべて英語で発表するという斬新さが新鮮で良かった。そして、課題をこなしていくうちにぶち当たる文化の違いを肌で感じられたのは大きな成果だと思った。その課題をこれからどうしていくのか、制限がある中でチャレンジし続けてほしいと感じた。
- 英語での発表、とても衝撃を受けました。こんな流暢な英語を話せる中学生と出会ったのは初めてです。異文化の活動を経験したことで、学んだことや見つけた課題を端的まとめられていて、頭にスラス

ラと入ってきました。義務教育の異文化交流の機会はそれほど多くはないですが、その貴重な体験を深い学びに使えていたように感じました。見習いたいです。

- 全文英語を使っただけの発表より、異文化について深く学んだことが伝わってよかった。もともと SDGs とは世界全体で手を取り合い取り組んでいくものであると思うので、日本から離れた異国の地に歩み寄り、互いに学習し合うことはとても価値のあることだと思った。コロナ禍でコミュニケーション関連については課題があるようだが、置かれた環境のせいにはせず、できる範囲での努力はできていたはずなので素晴らしいと思った。これからもぜひ海外の国との学習、活動を続けていってほしい。
- 多くの国から様々な目的で、日本に移住したり留学したりする外国人が多い現在、異文化理解はとても大切なことだと言われています。違う国に住んでいる人と交流すると、言語や文化の違いに悩むこともあると思いますが、今後も多くの国の人と関わって、将来に生かしてほしいと思いました。
- 成果発表お疲れ様でした。日本とインドの文化の差や学習設備の差が出てしまったことは残念でした。全ての子どもが、平等に学習できる環境を目指すことの第一歩として良い機会になったと思います。これからも交流を続けて問題解決に向けて SDGs を促進させてほしいです。
- インドの水問題に目を向けているところが素晴らしいと思いました。文化や言語面などの様々な苦勞を乗り越えて、自分たちで工夫して交流を行ったということが伝わってきてとてもすごいと思いました。取り組みのうまくいったところや大変だったところを分析しているところが良いと思います。
- インドの水問題に目を向けているところが素晴らしいと思いました。文化や言語面などの様々な苦勞を乗り越えて、自分たちで工夫して交流を行ったということが伝わってきてとてもすごいと思いました。取り組みのうまくいったところや大変だったところを分析しているところが良いと思います。
- まず全部英語で発表していて本当にすごいです。スライドが日本語じゃなかったら内容を理解できませんでした。色々な困難を味わうことで見方が変わってきたり、新しい考え方に出会えたりすると思います。頑張ってください！
- 英語での発表を見ることが初めてで、それが YouTube の生配信であることを考慮してやっているのであればすごいと思うし、英語自体が上手いと思った。
- 実際に東京大学院の先生にお話を伺っていて行動力があってよいと感じました。私も自分で調べただけでなくそういう人からの意見を聞くということをやってみたいと思いました。また、英語でのスピーチには何事にも挑戦する姿勢がみられてよかった。そういう人たちの発表には説得力も感じられました。